

今こそ育てよう生きて働く言葉の力

21世紀型学びとしての「主体的・対話的で深い学び」

熊本支部支部長 河野順子（白百合女子大学）

主催 日本国語教育学会

共催 熊本県小学校教育研究会国語部会・熊本市小学校国語教育研究会

熊本県中学校教育研究会国語部会・熊本市中学校国語教育研究会

後援 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会 国語教育湧水の会

日時 平成29年12月23日（土） 受付 9時から

場所 熊本大学教育学部附属小学校

1 ビデオによる授業研究会（「話すこと聞くこと」9時30分～11時40分

授業提案者 廣口知世（福岡教育大学附属小倉小学校）

コーディネーター 河野順子（白百合女子大学教授）

「話すこと・聞くこと」の実践研究をどう主体的・対話的で深い学びにするのか悩んでいらっしゃる先生も多いと思います。廣口先生のご実践には育てるべき生きて働く知識・技能が意識されており、根拠—理由付けの思考により話し合いが深まっています。先生の授業ビデオをもとにストップモーション方式の授業研究で、対話的主体的で深い学びを形成するコミュニケーション能力の育成について考え合っていきたいと思います。

2 分科会 12時30分～14時00分

第1分科会 若い先生へおくる授業づくりのポイント

※教育センターでの取り組みから若い先生の授業づくりのポイントを豊かに教えていただきます。

発表者：岩本 龍二先生（熊本市立教育センター指導主事）

第2分科会 主体的・対話的で深い学びをもたらす説明的文章の学習指導—理由づけの交流を中心に—

発表者：荒牧剛史先生（熊本市立託麻東小学校） 司会者：梅田博子先生（熊本市立黒髪小学校教頭）

助言者：橋本須美子先生（熊本市立川尻小学校長） 宮本義久先生（熊本市教育センター指導主事）

第3分科会 事例のあげかたから筆者に迫る—説明的文章「人をつつむ形」—

発表者：松村宗尚先生（熊本市立御幸小学校） 司会者：山田洋樹先生（熊本市立画図小学校）

助言者：岩根浩先生（西九州大学） 倉橋宏明先生（熊本市立託麻西小学校長）

第4分科会 対話を通して自分の考えを深める授業づくり

発表者：金子裕美先生（益城町立広安西小学校） 司会者：下中一平先生（天草市立本渡南小学校）

助言者：坂本孝文先生（玉名市立大浜小学校長） 木下浩文先生（熊本市立田迎小学校長）

第5分科会 UDの視点を生かした「書くこと」の授業づくり—高学年「資料を生かして呼びかけよう」—

発表者：馬原大介先生（宇城市立不知火小学校） 司会者：大塚真実先生（熊本市立龍田小学校）

助言者：原輝智先生（熊本市立砂取小学校長） 古賀洋一先生（島根県立大学）

第6分科会 子供の表現力を高める「読むこと」授業作り—“わかる”“できる”を引き出す学習指導の工夫

発表者：田畑浩二先生（菊池市立泗水小学校） 司会者：寺前研太郎先生（熊本市立山本小学校教頭）

助言者：平野忠博先生（熊本県教育委員会義務教育課指導主事） 清田浩文先生（熊本市立城山小学校長）

第7分科会 詩を書くことを通して、創造的な表現をすることの楽しさを実感させる授業の在り方

発表者：松崎文子先生（荒尾市立万田小学校） 司会者：田上祐一先生（荒尾市立荒尾第一小学校）

助言者：荒平真寿美先生（玉名教育事務所指導主事） 作美千絵先生（玉名市立豊水小学校長）

第8分科会 国語科におけるUDの視点を取り入れた授業づくり—「読むこと」の領域を中心に—

発表者：西尾環先生（熊本市立楡木小学校） 司会者：井上伸円先生（熊本市立若葉小学校教頭）

助言者：宮村幸宏先生（玉名市立横島小学校長） 佐藤俊幸先生（熊本市立日吉東小学校長）

第9分科会

(1) 単元学習を通じた中学生の論理的なコミュニケーション能力の育成 —「理由付け」の質を中核に—

岩下 嘉邦先生(熊本市立井芹中学校)

(2) 主体的な学びを実現する学習指導の工夫

高畑有里先生(阿蘇市立波野中学校)

司会者:長元尚子先生(熊本市立竜南中学校教頭)

助言者:濱平清志先生(熊本大学教職大学院) 酒井康範先生(熊本市立江南中学校長)

4 全体講演 14時05分から16時10分

(1) 「対話を導く教材解釈」

14時05分～14時35分

兵庫教育大学名誉教授 中洸正堯先生

(2) 「育成すべき資質・能力を明確にした国語科授業づくり」

14時40分～16時10分

文部科学省初等中等教育局教育課程教科調査官

国立教育政策研究所 教育課程調査官・学力調査官 菊池英慈先生

講師紹介

中洸正堯

広島大学大学院教育学研究科修了。兵庫教育大学名誉教授。元兵庫教育大学学長。全国大学国語教育学会常任理事。日本国語教育学会理事。著書は『国語科表現指導の研究』溪水社、『ことば学びの放射線 「歳時記」「風土記」のこころ』(三省堂)、『子どもとひらく国語科学習材 音声言語編』(明治図書) など多数。

菊池英慈

茨城大学教育学部卒業。公立学校教諭、茨城大学附属小学校・中学校教諭として勤務。その後茨城県教育センター指導主事、公立小学校教頭等を経て、平成29年4月から現職。「ずれと共有化が、学習意欲を高める」(実践国語研究2010年5月号)、「心に寄り添い、心を通わせていく国語的活動」(基幹学力の授業 国語&算数2008年3月号)、「比較する目と関係付ける言語力」(実践国語研究2007年9月号)、「ひろがる、ふくらむ映像の世界」(国語教育2007年7月号) 等多数執筆。

問い合わせ先

〒860-0081 熊本市中央区京町本丁5-12

熊本大学教育学部附属小学校 中尾聡 電話 (096) 356-2492

FAX (096) 356-2499

Email:kumamoto.kokugo@gmail.com

会費 2000円(学生無料)です。当日受付でお支払いください。12月11日までにお申込みください。

※半日の研修参加も大歓迎です。1000円、当日参加も可能です。

※昼食のお弁当を700円程度(お茶付き)でお世話いたします。申し込みには○×を!

※当日は午後5:00～午後7:00で懇親会をひらきます。申し込みには○×を!

(一般4000円、学生3000円)程度です。お待ちしております。

*本研究会は、科学研究費B(研究代表河野順子「論理的思考力・表現力育成のための幼小中連携、教科間連携、国際比較によるカリキュラム開発」)の助成を受けています。

..... 切り取り線

日本国語教育熊本支部研究大会 【参加申し込み書】				
氏名	所属校	参加希望分科会	当日昼食○×	懇親会参加○×

